

平沢板金 環境行動計画

取組方針

平沢板金は、地元に着した建築板金業として施工から修繕まで顧客の目線に合わせて、満足していただけるよう丁寧かつ迅速な仕事を行っております。

また、当社の事業活動を進める中で、豊かな自然に恵まれた能登里山里海環境を保全し、次世代に引き継いでいくことが重要であるとの認識から、地域社会との融和を図り、進歩、発展していくことを目指していきたいと思っております。

ここに小規模企業ながらも、事業活動に伴う環境負荷を軽減するべく社員共々以下のことを推進いたします。

- ① 事業活動に伴う電気、自動車燃料及び資源（水）の使用量の削減
- ② 事業活動に伴う廃棄物の削減及びリサイクルの推進
- ③ 社員の地域、家庭での環境保全の推進

この方針に沿って、社員が自主的に環境保全活動に取り組むために取組方針と取組目標、取組内容を社員に周知いたします。

平成 25 年 6 月 14 日

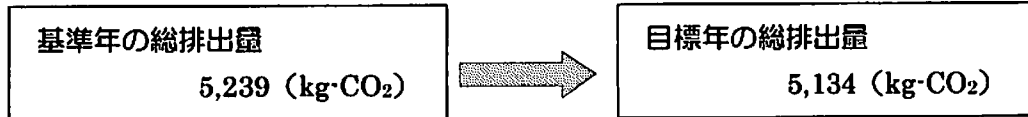
平沢板金

平澤 章一

3 環境負荷の低減目標

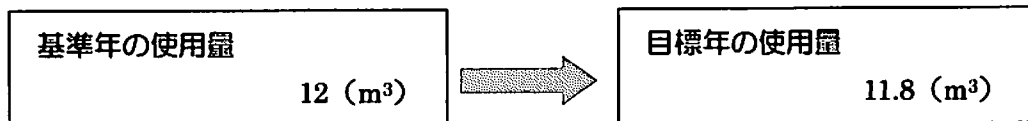
26 年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも 24 年度です。）

【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 2%削減する



【目標 2】 一般・産業廃棄物の適正な管理を行い、排出量の削減とリサイクルの推進に努める

【目標 3】 水の使用量を 2%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

（製造部門での活動）

- ・ 昼休みと休憩時間には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る
- ・ コンプレッサーのエア漏れを定期的に点検する
- ・ 冷却ファンと換気扇モーターのインバーター制御を検討する
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする
- ・ 従来型蛍光灯を高効率蛍光灯やLED照明に交換する

（事務・営業部門での取組）

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ エアコンを使用するときはサーキュレーター等を併用し空気を循環させる
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組 2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

（産業廃棄物）

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 製造工程から発生する金属くずは全てリサイクルする
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する
- ・ 不良品・スクラップ製品の発生状況を記録し、掲示する

- ・ 軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

【取組3】水使用量の削減

- ・ 節水に努める
- ・ 水道管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける

5 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、環境活動責任者を中心に組織的に取り組むとともに、その進捗状況を年1回チェックします。